

予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、平成30年度当初予算及び関連議案について審査を行いました。

総括質疑 (平成30年3月13日、14日)

自民党

- 質疑1 熊本地震に伴う事業見直し(減額予算)の復活状況**
震災の復旧・復興への事業費を捻出するため、平成28年度に予定されていた191事業が見直され約100億円が減額されたが、その後の復活状況は。
- 質疑2 自主財源の確保について**
主要な自主財源である市税収入を増やすことは、「復興の加速化」と「未来の礎づくり」を進める上で大変重要。現状に対する見解と今後の取り組みは。
- 質疑3 子ども医療費助成経費について**
これまで3歳～小学校3年に適用されてきた700円の自己負担額が、本年12月より、小学校4年～小学校6年の児童にも適用されることになるが、その制度の周知方法とスケジュールは。
- 質疑4 行政システムについて**
情報化に關与する予算、コストの推移は、有能なシステム機器の登場やその運用状況から増加傾向にあるものと推察される。庁内では検証チームが専門的な知識を培いながら、システムの有益性を見極めると同時に、コストの抑制に留意しておくべき。
- 質疑5 MICE誘致戦略経費について**
いよいよ新年度から新たな準備段階に入るが、誰もがその行方に関心を持っている。現時点における誘致状況は「想定通り」なのか。その評価を明らかにするとともに、今後の数的な目標は。
- 質疑6 NHK「西郷どん」効果について**
西郷どん効果を狙って「ルートマップの作成」、「他県における観光PR」等の予算が計上されているが、これによってどれくらいの観光客増を見込んでいるのか。
- 質疑7 国際観光客誘致対策としてのクルーズ船への対応について**
現在、熊本城周辺ではクルーズ船の来訪に伴う大量観光バスへの対応に苦慮している。本市として、駐車場や事前の接岸情報入手について取り組んでいることはあるか。



市民連合

- 質疑1 人材確保育成助成金について**
事業助成対象の団体、具体的な助成内容、助成のための内容精査の手法、助成後の効果の目標内容等は。雇用の創出、雇用の質の確保等、効果ある事業として推進すること。
- 質疑2 空き家等対策事業について**
今回の空き家の実態調査のための予算化と、今後の空き家対策の計画策定について、大いに評価し、今後の取り組みに期待するが、事業の内容・調査の対象戸数・調査の手法は。空き家対策の計画策定にあつては、空き家の利活用策として、他都市の事例を参考にし、本市としては、地域の実情に沿った多様なメニューを示すべき。
- 質疑3 地域ニーズに対応した区・局連携事業について**
主な事業の内容と予算内容、まちづくりセンターで把握した地域ニーズの課題解決のためのシステムづくりについて尋ねる。各区にソフト事業の予算として2,000万円の同額の予算配分となっているが、人口や面積等による配分とし、ハード事業も含めた予算とすべき。



公明党

- 質疑1 道路照明灯LED化整備経費について**
道路照明灯のLED化については、歳出削減につながることからこれまで要望してきたところであり、一括LED化事業は評価する。また、道路照明灯の色は、防犯上明るさを損なうことがないように検討していただきたい。
- 質疑2 熊本競輪場リニューアルオープン準備経費について**
熊本競輪場の再開は、災害避難所も兼ねるのであれば、屋内観覧席は必要であり、バンク等の規模や競輪を開催しないときは、一般開放する等、競輪関係者や議会等の意見も踏まえて検討していただきたい。
- 質疑3 地域ニーズに対応した区・局連携事業について**
まちづくりセンターが設置されたことは最大の評価をするが、今後継続していく上で、地域担当職員だけに過度の業務とならないよう、区・局の連携をさらに強化していただきたい。



共産党

- 質疑1 熊本地震による^{ようへき}擁壁・地盤被害へのさらなる支援拡充を**
支援を受けても多額の自己負担が生じ、資力がなく補修ができない世帯へは、二次災害を防ぐためにも、市独自の助成拡充をすべき。
- 質疑2 就学援助の拡充とわかりやすい制度の周知徹底を**
クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、卒業アルバム代を費目に加えること。対象となる市民が制度を利用できるよう周知に努めること。



市政クラブ

- 質疑1 道路照明灯全灯LED化推進経費2億7千万円と、向こう10年の債務負担行為10億6千8百万円について**
(1)市街路灯と町内防犯灯の所有者不明確な1割の再確認を?
(2)LED器具・工事費単価を、自治会なみに引下げすべきでは?



善進会

- 質疑1 ジェーンズ邸移築に関する諸問題について**
移築場所の選定におけるこれまでの市長の発言内容を確認する。また、特別史跡熊本城跡保存活用委員長の移築に関しての意見は。



明政会

- 質疑1 熊本市国際戦略に基づく予算について**
国際戦略の中のインバウンド関連予算と内容、コンベンション協会の役割、戦略における目標値とその達成に向けた取り組みは。



地域創世

- 質疑1 里親制度普及、委託の推進について**
医療機関、福祉施設、大学等のメンバーを結集し、児童相談所が要になって、「社会的養育」の在り方について検討する検討会の設置を。

